

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

人の願いを叶える会社として、安心できる医療、穏やかな老後、全世代が夢を持って生きられる仕組みを創り、より素晴らしい社会・世界の実現に貢献する。

2 中長期の経営戦略

1. プラットフォーム強化

診療・介護報酬債権買取を基礎に医療・介護事業者との取引ネットワークを構築。コンサルティング等で市場ニーズを深掘りし、対応サービスを拡充。

3. 複合取引の拡大

F&Iサービスから、C&Brサービス、HR&OSサービスへの段階的な移行を推進。顧客単価向上で収益力を強化。

2. 資金調達力の向上

株式上場により資本・負債両面での資金調達力を高める。金融商品取引業者登録、不動産特定共同事業者許可を取得し、金融機関依存を低減。

4. 外国人人材強化

介護業界の人手不足に対応。海外現地での事前学習と生活支援を含む外国人就労支援を飛躍的に増強。

3 対処すべき課題

① 診療報酬改定対応

- 診療・介護報酬見直しに伴う医療機関の抜本的構造改革が喫緊課題。
- 取引先の守り・攻めの両面で関係強化が必要。

② 資金調達多様化

- 金融市場環境の影響を受けるため、多様な資金調達手法が必要。
- ソーシャルレンディング等ファンド組成を積極的に推進。

③ 医療業界DX推進

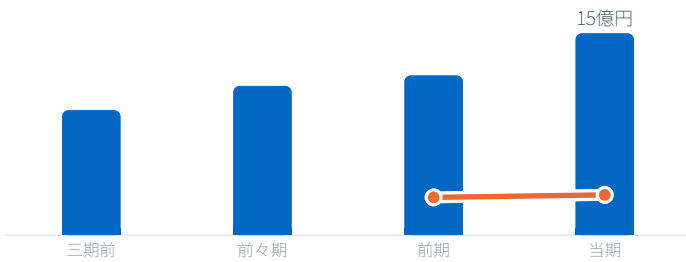
- 医療関連業界はDX対応・IT化が極めて遅れている状況。
- コスト削減、リース、仕入れ見直し、DX対応等での多様なサービス提供。

面接で使えるポイント

- 当連結会計年度の取引先178社（債権買取78社）を基盤に、プラットフォーム強化を通じた複合取引の拡大を目指している。
- 株式上場により資金調達力を高め、金融商品取引業者登録や不動産特定共同事業者許可取得で金融機関依存を低減する戦略。
- 介護業界の人手不足に対応するため、外国人就労支援の飛躍的増強と海外現地での事前学習・生活支援サービスを新展開する予定。

証券コード 189A

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
15億円営業利益率
19.9%財務健康度
42点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 31.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
440万円
サービス業内 466位/524社平均年齢
46.0歳
サービス業内 52位/527社平均勤続
1.3年
サービス業内 526位/527社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: D & Mカンパニー[189A]: 株主優待制度の導入に関するお知らせ

